

■ 平成28年度 大阪府債発行計画

<平成28年2月策定>

(単位:億円)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計		
市場公募債	10年		200	200	200	200	200	200	1,200	下半期発行額 市場公募債と銀行等引受債 合計:2,600億円+α うち、市場公募債 2,000億円 銀行等引受債 600億円						4,400+α		
	5年		200	200	200	200	200	200	1,200							300+α		
銀行等引受債	証券	5年			100				100+α							600+α		900+α
	証書				200				200+α									
共同発行債	10年		800												800			
フレックス枠			1,700 (うち、2年債 600億円、その他の年限 1,100億円)												1,700			
合 計															7,800			



<平成28年8月策定>

(単位:億円)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	合 計	
市場公募債	10年		200	200	200	200	200	200	1,200	300	300	300	300	300	300	1,800	4,800	
	5年		200	200	200	200	200	200	1,200			300		300		600		
銀行等引受債	証券	5年				100			100			100		100		200	300	900
	証書				200			200	400 (12月、2月に各200億円発行)						400	600		
共同発行債	10年				100			100	200	100	100	100	100	100	100	600	800	
フレックス枠					300			1,000 (9月に600億円、1月に200億円、3月に200億円発行)								1,300		
合 計															7,800			

＜平成28年度と令和元年度上半期の応募倍率等の比較について＞

【10年債】

平成28年度(4月～9月)の応募倍率の平均: 5.31倍

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H28	発行額(億円)	200	200	200	200	200	200	300	300	300	300	300	300
	応募倍率(倍)	2.93	3.76	3.77	12.20	5.01	4.20	3.39	2.88	2.67	2.66	2.31	3.04
	応募者利回り(%)	0.090	0.072	0.043	0.001	0.013	0.060	0.021	0.037	0.142	0.185	0.248	0.220
	共同発行市場公募地方債 応募者利回り(%)	0.080	0.080	0.070	0.050	0.060	0.105	0.060	0.050	0.145	0.180	0.245	0.210
R1	発行額(億円)	200	200	200	200	—	—	—	—	—	—	—	—
	応募倍率(倍)	2.51	1.98	1.71	2.74	—	—	—	—	—	—	—	—
	応募者利回り(%)	0.094	0.097	0.080	0.040	—	—	—	—	—	—	—	—
	共同発行市場公募地方債 応募者利回り(%)	0.100	0.110	0.029	0.060	—	—	—	—	—	—	—	—

令和元年度(4月～7月)の応募倍率の平均: 2.24倍

- 下半期には、地方債の供給量が多く需給悪化の懸念がある10～12月も控えており、本年度10年債を月300億円に増額することにより、発行条件の悪化につながる可能性が考えられる。

【5年債】

平成28年度(4月～9月)の応募倍率の平均: 16.17倍

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H28	発行額(億円)	200	200	200	200	200	200	—	—	300	—	300	—
	応募倍率(倍)	13.93	15.92	14.98	16.97	16.53	18.71	—	—	6.22	—	12.23	—
	応募者利回り(%)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	—	—	0.001	—	0.001	—
R1	発行額(億円)	200	200	200	200	—	—	—	—	—	—	—	—
	応募倍率(倍)	17.23	16.43	16.23	16.31	—	—	—	—	—	—	—	—
	応募者利回り(%)	0.001	0.001	0.001	0.001	—	—	—	—	—	—	—	—

令和元年度(4月～7月)の応募倍率の平均: 16.55倍

- 本年度の上半期は平成28年度と同水準の応募倍率で推移しており、本年度5年債は平成28年度と同額である月300億円の発行も可能であると考えられる。